

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふぁみさぼここ日赤通り		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 26日		～ 令和8年 2月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	75名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 9日		～ 令和8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者・保護者満足度	定期的に保護者面談を行い、保護者の不安に寄り添いながら適切なアドバイスや支援内容の作成を行っている。 ご利用者が「明日も来たい」と楽しんで参加して頂くようにプログラムを毎月作成しご利用者1人1人に合わせた支援内容の作成を行っている。毎日ご利用者の様子を職員間で共有し、次回の関わりに繋げている。	職員研修に加え事業所での研修を実施し、 職員のスキルアップを図る。
2	保護者様との密な情報共有	ハグアプリを使用し療育中の様子を写真付きで様子のお伝えを行っている。また日々の変化や頑張ったことなどを送迎時や電話、メールにて報告を行っている。定期的に保護者面談を実施し、事業所での様子・ご家庭や学校での様子について共有し、ニーズの聞き取りを行っている。	すべての保護者様にハグアプリを使っただけのよう 使い方の説明や、使用の促しを行っている。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士やきょうだいの交流の場の提供 地域の子供たちとの交流の場の提供	駐車場の確保が難しく、事業所での保護者会の実施ができていない。 地域の子供たちと公園等の外出の際に一緒に遊ぶ時間や関わる時間を設け、他者と関わる練習を行っているが、確実な設定は出来ていない。	年に1回の発表会や作品展の開催、保護者参加の外出イベントを実施しているが、参加されない方は保護者様同士の交流の場を設けることができていない。今後グループ面談等を実施し同じ悩みや不安を持たれている保護者様の交流できる会の実施
2			
3			